

岐阜県代協ニユ

平成25年10月
vol.223



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

こんどう しんご

会長 近藤 信悟

いよいよ2013年10月1日から自動車保険新制度「事故有係数」が適用されることになりました。

(昨年10月から保険を使った人は事故あり等級レーンに入ることになります)

今までのノンフリート等級別料率制度は、前年の事故の有無にかかわらず、同じ等級の契約者であれば同じ割増引率が適用されていました。

事故有契約者と、無事故契約者「同じ等級であれば、同じ保険料」を負担していたということです。契約者間の保険料負担に不公平が生じていることが問題点として挙げられ、今回等級係数の見直しされることになったのです。

新制度の意図はよくわかりますが、今回この制度と同時に割引20等級上限を、25等級～30等級以上まで拡大するなどの等級制度があれば有難かった気がします。そうでないと、今まで何十年も無事故であった人が、1回の保険使用でとても高い保険料負担になってしまうのです。

“使いにくい保険”になったということでしょうか・・・

この新制度により、例えば現在20等級のご契約者が3等級ダウンの事故で保険を使われた場合、今まで63%⇒57%だったのが、なんと63%⇒38%にまで割引きが下がってしまいます。

特に一般車両保険付帯ご契約の方は、次回からの更新で事故無しレーンに戻るまで、保険料を累計20万円～30万円多く払う場合も珍しくありません。

保険料の値上がりが激化するため、我々プロ代理店は、契約者の皆様に保険を使う・使わないの相談と共に、対物・車両免責をお勧めすることも必要になってきています。

このような制度価格の時こそ、お客様にあった最適なプランを提案できるプロ代理店の真価の見せ所ではないでしょうか！？

そうした中、9月29日(日)SHINWAグループの定時総会が開催され、臨席させていただきました。前文に述べました自動車保険新制度「事故有係数」適用により、これからは「保険を使わない車両修理が増えるのではないか？」をお話しさせていただきました。

また、CSR委員会が主幹となり各支部の皆様にご協力いただき9月25日(水)『無保険者追放キャンペーン』を行い、10月7日(金)には損保業界一斉行動の取り組みで損保会社社員、損保代理店社員、岐阜県警の協力の下『盗難防止の日』の啓蒙活動が実施されました。

ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。有難うございました。



目次

1 p・・・会長挨拶／目次	8 p・・・会員投稿
2 p・・・スケジュール／事務局より	9 p・・・中さんの保険諸国漫遊記 (90) ①
3 p・・・日本代協ニュース	10 p・・・～保険ジャーナリスト 中崎章夫 ②
4 p・・・支部活動報告①	11 p・・・『街道シリーズ』(中山道 14) 松尾 一
5 p・・・支部活動報告②	12 p・・・提携事業者広告掲載①
6 p・・・委員会報告	13 p・・・提携事業者広告掲載②
7 p・・・代理店紹介	14 p・・・提携事業者広告掲載③
	15 p・・・コンサルティングコース申込について

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
10	4	金	岐阜	役員会(12:00～)	岐阜県図書館
	7	月	損保協会	『盗難防止の日』普及キャンペーン(8:00～)	JR岐阜駅前
	8	火	中濃	例会(10:30～)	太田宿
	10	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	24	木	県代協	秋のセミナー(14:00～)	セラトピア土岐
	27	日	CSR	長良川を美しくしよう運動(6:30～)	長良川河畔
11	4	月	西濃	研修旅行(8:00～)	和倉温泉
	6	水	CSR	消費者団体情報懇談会	県民ふれあい会館
	7	木	岐阜	役員会(12:00～)	岐阜県図書館
	7	木	西濃	例会(12:00～)	鶴見天近
	12	火	中濃	例会(10:30～)	太田宿
	13	水	ゴルフ同好会	第23回ゴルフコンペ	ユーグリーン中津川GC
	14	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	15	金	日本代協	コンベンション	ヤクルトホール、損保会館
12	4	水	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター(予定)
	6	金	東海ブロック	東海、北陸合同ブロック人材育成セミナー	福井 芦原温泉
1	22	木	県代協	第14期認定証授与式、賀詞交歓会(17:00～)	グランヴェール岐山

～ 事務局より ～

※ 平成24年度年会費確認及び決定のため、順次、会員皆様の募集登録人数の確認をさせていただきます。

おって、ご連絡をさせていただきますのでご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

※ 第14期保険大学校受講者(資格試験合格者)の方で、資格申請書等が未提出の方は、早々にご手配いただき、県代協事務局までご送付下さい。

岐阜県代協事務局 TEL : 058-294-1221 FAX : 058-294-8051

Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp

日本代協ニュース

★全国一斉「国民年金基金加入推進キャンペーン」 ～10月1日から10月30日、目標120名～

日本代協が設立母体となった「全国損害保険代理業国民年金基金」の加入推進を図るため、恒例の10月単月の増強キャンペーンを全国一斉に展開することになりました。国民年金基金は節税メリットが大きく、極めて有利な老後の備えとなります。加入資格のある方には是非ともお勧め下さい。

＜国民年金基金のメリットは・・・＞ ◆加入した時から、給付も確定、掛金も確定で安心です。

◆掛金は全額所得控除（社会保険料控除）の対象となり、所得税・住民税が軽減されます。公的年金なので有利です。

キャンペーン期間・・・平成25年10月1日～10月31日の1ヶ月間（9月20日～10月末日までは加入推進の準備期間）

カウント方法・・・国民年金基金事務局で受付けた「新規加入申出書」

国民年金基金の対象者・・・損害保険代理業に従事する国民年金第1号被保険者（店主のほか家族、従業員、委任型募集人も対象）※代協会員以外の方も加入できます。

表彰について・・・新規加入を受付け、成立後も掛金の払込がなされた件数に応じ、平成26年3月に開催する全国会長懇談会にて、目標達成代協を表彰予定となっています。

★＜第3回＞日本代協コンベンション決定 11月15日（金）～16日（土）開催

第3回日本代協コンベンションの開催プランは以下の通りです。ご参加をお待ちしています。

1. 目的：全国の代協会員が集い、語らう場として開催し、業界関係者を含めた情報交換と経験交流を目的とする。
2. テーマ：「“魅力ある企業”としての代理店を考える」
3. 日程：11月15日（金）12時30分～11月16日（土）12時
4. 内容：（1）第1部：式典・代協会員懇談会・基調講演の部＜11月15日（金）12時30分～17時＞ @ヤクルトホール
 - ① 記念式典（会長挨拶・来賓挨拶・功労者表彰、等）
 - ② 代協会員懇談会
 - ③ 基調講演「成果の出る組織と出ない組織の違い」～オペレーション能力ではなくマネジメント能力に着目せよ（講師）静鉄ストア代表取締役会長 望月 広愛 様
- （2）第2部：懇親会の部（同日18時～）@第一ホテル東京（東京・新橋）
- （3）第3部：分科会の部（翌11月16日（土）10時～12時）@損保会館会議室（東京・お茶の水）

★『代協活動の現状と課題』全会員に送付 ～平成25年度版を発刊、ホームページにも掲載～

日本代協では、代協活動の周知を目的として毎年「代協活動の現状と課題」を刊行しています。9月下旬頃、新しい内容を盛り込んだ平成25年度版を全代協会員の皆さまにお送りしていますので、是非ともご一読願います。本冊子は、金融庁や各保険会社等関係機関に送付するとともに、日本代協HPにも掲載しますので、ご活用下さい。

★『代理店賠償・日本代協新プラン』手続き終了 ～9/28速報：継続率96.1%・加入率81.0%～

「代理店賠償・日本代協新プラン」の募集は9月末で終了いたしました。ご加入・ご支援に対し、厚く御礼申し上げます。本年度も毎月20日に申込締切、翌月1日始期（終期：平成26年10月1日）とする中途加入が出来ます（平成26年8月～9月を除く）ので、活用ください。代協に未加入の代理店に対し代協会員のメリットである本プランへの加入を積極的にすすめ、“会員増強策としての活用”を是非ともお願いいたします。また、会員増強策として効果的な「本プランの普及セミナー」の開催を本年度もご計画いただきたく、併せてお願い申し上げます。なお、保険契約内容の概要は下記の通りです。

＜保険名称＞ 専門業務事業者賠償責任保険

＜引受会社＞ エース損害保険株式会社

＜保険期間＞ 平成25年10月1日～1年間

＜保険契約者＞ 一般社団法人日本損害保険代理業協会

＜被保険者＞ 代協・正会員

（日本代協ニュース第265号より抜粋）

支部活動報告

【岐阜支部報告】

○10月役員会報告

開催日時：平成25年10月4日(金) 12:00～ 開催場所：岐阜県図書館レストラン杏
出席者数：13名 報告者名：岐阜支部長 川島邦夫

《議題》

- ①11月プレミアムブロック会について・・・11月22日 12時～ 岐阜グランドホテルにて東西合同開催。
いつものブロック会よりもリッチなランチをご用意いたします。どうぞご参加ください。
- ②第3回合同ブロック会について・・・2月21～22日 十八楼にて開催。
セミナー講師は、保険業界外の著名人ではなく、同業者候補を絞り込み、来月の役員会で決定。
セミナー終了～食事までの時間を短くし、より多くの方に食事も楽しんでいただけるようにする。
- ③会員増強について・・・10月24日の教育セミナー・11月22日のプレミアムブロック会とイベントが続くので、
未加入代理店を誘ったり、紹介をお願いします。
- ④県代協からの報告・・・日本代協コンベンション(11/15～16)
・東海ブロック人材育成セミナー(12/6～7)
・第14回認定保険代理士認定証授与式&賀詞交歓会を1月22日17時から開催予定
- ⑤その他・・・
 - ・10月24日14時から教育セミナー開催(於：セラトピア土岐大会議室)。
岐阜支部から少なくとも30名は参加していただきたいので、ご参加をお願いします。
 - ・10月27日6時30分から長良川清掃を実施。ご参加いただける方はインラインスケート場駐車場にお集まりください。
 - ・第3回合同ブロック会について。講師の希望があればお早めにご連絡ください。

※次回役員会は 平成25年11月7日(木)12:00～ 場所 岐阜県図書館レストラン杏にて

【西濃支部報告】

○無保険車追放キャンペーンを実施しました。

日時：平成25年9月25日(水) 7時30分～8時30分 場所：JR大垣駅北連絡通路
参加者：3名(畦地副会長、中河CSR委員、小林) 報告者：小林 悦雄

《内容》

9月4日の例会で実施の予定と参加依頼をしてから当日まで参加要請を再三行わなかったため惨たんたる参加人数でした。反省！反省を踏まえ次回はさらなる参加者を募ります。
参加いただいたお二人と一生懸命活動したため25分で終了。配布数が少なかったこともあり早く終わりました。

○西濃支部 10月例会報告

開催日時：平成25年10月2日(水) 12:00～13:00 開催場所：大垣「鶴見天近」
参加者数：22名 報告者名：小林 悦雄

《議題》

- ①西濃支部研修旅行予定のご案内
日時：11月4日(祝・月)～11月5日(火) 和倉温泉
集合場所 大垣総合体育館 出発時間 AM8:00
会費 ￥20000 詳しくは後日連絡させていただきます。
- ②日本代協コンベンションのご案内
日時：11月15日～11月16日 東京虎の門パストラルにて
西濃支部より (株)オフィス養老 野村 様
- ③東海ブロック人材育成セミナーのご案内
日時：12月6日～12月7日 芦原温泉にて
西濃支部より あいおいサポート(株)河合 様
- ④2014年賀詞交歓会のご案内
場所 グランバール 夕方より 詳しくは後日お知らせいたします
- ⑤委員会報告
企画環境委員会：岐阜県下自動車ディーラーへの保険不当扱いについての注意喚起文
348件へ発送の報告
新しい保険商品・サービス及び募集ルールのあり方についての概要



- C S R委員会 : 9月25日(水)無保険車追放キャンペーン活動報告
 10月7日(月)盗難防止キャンペーンのご案内 岐阜駅にて
 10月27日(日)長良川清掃活動のご案内 長良橋北詰にて
 11月6日消費者センター情報交換会のご案内 ふれあい会館にて
- 教育委員会 : 岐阜県代協秋のセミナーのご案内
 日時 平成25年10月24日 14:00~15:30
 場所 土岐市セラトピアにて
 西濃支部乗合せは総合体育館AM11:00発
- 組織委員会 : 国民年金基金のご案内

⑥その他各社の動向

新年会のご案内 2014年 1月17日(金) 一天張

※次回 11月7日(木) 12:00~ 場所 後日お知らせいたします

【中濃支部報告】

○10月例会活動

開催日時 : 平成25年10月8日(火) 10:30~ 開催場所 : 太田宿中山道会館
 出席者数 : 出席者14名 出席率56% 報告者名 : 福地 誉

《議題》

- ①10月24日 秋のセミナー参加について、支部からは20名の予定。
- ②会員増強、国民年金基金加入者増強について
- ③各保険会社の動向について
- ④金融審議会ワーキンググループについて
 岡部会長にお越しいただき、東濃支部と合同説明会を開催予定。詳細は、後日皆様にお伝えします。

※11月12日(火) 10:30~太田宿中山道会館にて、定例会を開催しますので皆様の参加お待ちしております。

【東濃支部報告】

○10月例会報告

開催日時 : 平成25年10月10日(木) 11:30~ 開催場所 : みわや 瑞浪市土岐町
 出席者数 : 会員11名、ファブリカ3名 報告者名 : 中山 幸士

《議題》

- ①セラトピア土岐:秋のセミナー参加者について
- ②東濃支部次期役員について。
- ③オートビジネスサービスについて。
- ④エコキャップ回収
- ⑤新入会員について。
- ⑥年金基金について。
- ⑦岐阜県代協の専任弁護士について。
- ⑧ファブリカ新任あいさつ 弁護士保険について。『AS-BOX』について。fabrica PRESSについて。

次回開催日:平成25年11月14日(木) 11:30~ みわ屋にて

【飛騨支部報告】

○昼食例会予定

開催日時 : 平成25年10月22日(火) AM11:45~
 開催場所 : 天京楼
 報告者名 : 馬場 浩之

《内容》

- ① 秋のセミナー参加者最終確認
- ② その他

委員会報告

【CSR委員会】

○無保険車追放キャンペーン開催報告

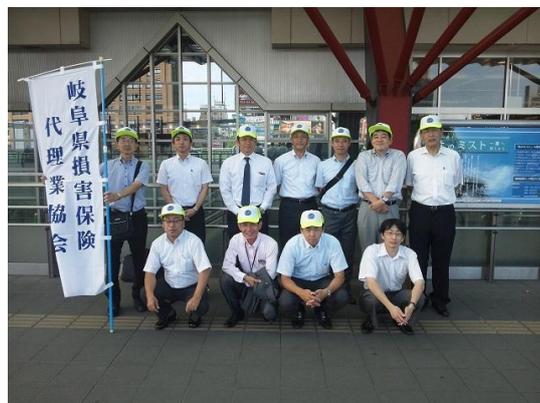
日時：平成25年 9月25日(水) 7:30～

場所：JR岐阜駅前

JR大垣駅(西濃支部活動にて報告)

中日本自動車学校前(中濃支部活動にて報告)

《内容》岐阜駅前では、代協会員11名、国土交通省から1名の計12名が参加しました。



○自動車盗難防止キャンペーン

日時：10月7日(火) 8:00～

場所：JR岐阜駅前

《内容》岐阜県代協からは11名が参加しました。損保協会の皆様と連携して、大変多くの方々に啓発活動ができました。



○『第3回 長良川を美しくしよう運動』の参加については代協ニュース11月号にて報告いたします。

(CSR委員長 高橋 励)

【組織委員会】

○10月1日～10月31日の1カ月間、全国一斉『国民年金基金加入推進キャンペーン』を開催しています。

損害保険募集人の豊かな未来を約束する「全国損害保険代理業国民年金基金」の新規加入推進に向け、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます

日本代協が生んだ年金基金、日本代協で育てましょう

新入会員紹介

東濃支部：(有)伊藤自動車サービス工場 代申 東京海上日動火災
店主 伊藤 俊信 様
〒508-0036 中津川市東宮町 2-28
TEL 0573-65-3174 FAX 0573-65-3176

(平成25年10月1日入会) 紹介者 (有) トップスアイ 井戸 俊廣 様

代理店紹介

東濃支部 有限会社パートナー保険

<代理店名>

有限会社パートナー保険

<所在地>

〒509-5301

岐阜県土岐市妻木町1598-4

Tel 0572-57-7577

Fax 0572-57-4366

E-mail partner@sonpo.co.jp

<代表者名>

安江 努

<スタッフ>

5名 (男2名、女3名)



<取扱保険会社>

損保 日本興亜損害保険(株) そんぽ24損害保険(株) 計2社

生保 NKSJひまわり生命保険(株) アクサ生命保険(株) 計2社

<略歴>

昭和57年 4月 会長 日本火災の研修生を卒業後 安江保険事務所開設する。

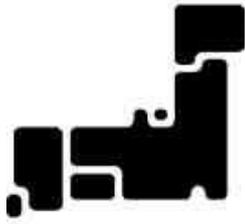
平成14年11月 「有限会社 パートナー保険」設立する。

平成23年 5月 社長に安江努、会長に安江三岐彦が就任する。

<経営ビジョン>

1. お客様の満足を追求します。
2. 働くみんなが喜びと安心を抱ける会社作りをします。
3. ブランド力(知名度・信用度)地域で、ナンバーワンの会社を目指します。
4. 良き企業市民として、倫理・道徳を守り社会的貢献を果たします。
5. 常に自社の強み(高品質化)を持ち企業価値の向上を目指します。





会員投稿 ～北海道旅行記～

今年の夏は猛暑とテレビのニュースが報道する中、北海道に8月9日～8月12日までの4日間、旅行してきました。

夏の北海道は初めて訪ねたのですが、とても涼しく、夜は肌寒いくらいの気候でした。

8月9日に高山を出発し、いざ富山空港へ。
とても暑く、セミの鳴き声がうるさいくらいの気候でした。
飛行機に飛び乗り、いざ北海道へ到着です。

現地は小雨が降りしきり、高山とは全く異なる気候です。到着後、
すぐに朝市と夜景が有名な函館へ向かいます。新千歳空港～函館は
約300Kmあり、ひたすら高速道路をレンタカーで走り続けました。

その日は長旅の疲れからベッドに直行し、終日を迎えました。夜食で食べた味噌ラーメンは別格でした。



8月10日 朝から快晴で、朝市へ向かい海鮮丼を食しました。

500円の小どんぶり～3000円の大どんぶりまで様々なものがある中、私が選んだのはサーモンどんぶり(800円)でした。非常に脂ののった良品でした。昼は、ロープウェイにのり、函館山へ。非常に絶景であり、昼夜問わず、見とれる景色でした。

函館は横浜と共に赤レンガが有名であり、その後は赤レンガの鑑賞をした後、日頃の疲れを癒すためにいざ地獄谷温泉へ。函館～地獄谷温泉まで200KM近くの道をまた初日と同じように、高速を車に揺られながら向かいました。地獄谷温泉は、自然の源泉を楽しめることから、外国人をはじめとする観光客で観光客でごった返しておりました。観光後は、登別市内で温泉宿に宿泊し、日本有数の温泉を堪能致しました。

8月11日 温泉に入り、リフレッシュした体で、一路、小樽へ向かいました。車中での長旅にもなれ、100kmほどで、運河で有名な小樽に到着です。小樽市内もいい天候で、有名なオルゴールの音色を感じながら、運河沿いに歩き、バターサブレーで有名な六花亭に立ち寄りしたりしました。非常に穏やかで情緒あふれる景色はどことなく高山に似た感じで、親近感を抱きました。



8月12日 北海道での楽しい旅行も終わり、名残惜しい気持ちを残しながら、新千歳空港より、高山へ帰宅しました。

皆様も夏休みに、どこかいかれましたか？

ぜひ、来夏は、北海道へ行ってみたいはいかがですか？

あいおいニッセイ同和損保
高山支社 佐竹 大祐

「おもてなし経営」の原点確認と新たな代理店の連携の動き

◇山形・天童で泊まった心地よい宿

先週は、10月16日、台風26号の進路を追いかけるようにクルマで北上、山形・天童に行った。上さんの還暦祝い兼ね経済力のついた子供3人からの旅行券のプレゼントであったが、正直、喜びと寂しさと複雑だった。各地の旅館やホテルから選ぶ方式だったので、料理とお風呂と、こじんまりしたくつろげる宿ということで、天童荘にした。当日は山形新幹線もストップするなど交通網は寸断されたため急遽車に変更した。途中強風のため通行止めや渋滞に遭遇したが、予定より3時間遅れで5時過ぎには宿に到着した。

宿は天童温泉街にあるが、総平屋数寄屋造り、部屋数は14、どっしり落ち着いた佇まいで、独特のシックな空間をつくる。離れの離塵境の広縁、半露天、内庭付きのあかねの間に案内される。万葉集にちなんだ命名とか。

「あかねさす紫野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る」という額田王の色紙が部屋の片隅にそっと置かれている。部屋の襖のサン（木柵）も茜色と心憎い演出である。家具からライティング、小物まで実に考え抜かれ、また館内の廊下等のそこかしこにさりげなく竹籠等に活けられた色とりどりの小菊や白の秋明菊をはじめとした山野草が和ませてくれる。広縁の下に置かれた陶器のテーブルのようなものも火鉢を利用したもの、こんな使い方があるのかと感心した。和風クローゼットの扉を開くと奥の壁に何やら手書き文字がびっしり書かれた赤茶けた原稿用紙が一見無造作に張ってある。部屋担当の仲居さんに聞けば、郷土の歌人、斎藤茂吉直筆の原稿の一枚とか。そんな仕掛けをおくびにも出さない、案内もしない、気が付かなければそれまで、そんな宿である。「お客さんによってはお札のようなものが張ってあり怖い」と言ってきたこともあるとか。

台風でキャンセルが出たためかこの日は泊まり客も数組しかなく、館内ではほとんど顔を合わせない。ナトリウム・カルシウム・硫酸塩泉の大浴場も全くの貸し切り状態、その柔らかな泉質を心ゆくまで味わえ実に幸せであった。夕食は、2時間かけ、一つ一つ実にゆったり部屋で、季節の地元の食材の数々が見惚れるような器に盛られ、控えめな量で出される地元天童の地酒出羽桜の杯を開けながら料理を楽しむ、ゆったりとした時間の流れが実に心地よい。この宿、前身はうなぎ割烹の料亭だったとかで、ウナギのかば焼きがメで出てくるが、これに限っては板長ではなく、5代目の主人自ら時間をかけて焼いて出すこだわりよう。翌朝の食事には名物の玉子焼きの美味さは格別だったが、厚揚げを温めるのに炭火が使われている徹底ぶりである。朝、庭では掃き清められ、片隅にはビニール袋にきちんと入れられた落ち葉がある。庭の管理に怠りもない。女将は朝から野草摘みに出かけたという。部屋付きの仲居さんが最後まできめ細かに対応してくれる、その所作に感心する。この宿のポリシーは「自分の家のようにくつろいでほしい」とか。そのためには自然体で、押しつけがましくないことも大事だ。その意味で、ここまでこころ配りの活き届いた宿に出会えたことは幸運であった。帰りに、宿お勧めのやま竹という手打ち蕎麦屋に寄り、蕎麦と天ぷら、卵天をいただいたが、山形は蕎麦どころでもある。なかなか美味しくかった。

◇おもてなし企業選

2020年オリンピック招致最終選考の場の東京のプレゼンで、招致アンバサダーのひとりがフランス語で紹介した「お・も・て・な・し」という言葉が世界の関心を集めた。このおもてなし経営企業を選考しようと、経済産業省では、地域で光り輝く日本のおもてなし企業を発掘・公表する取り組みをしている。その狙いは、厳しい競争環境の中でも、地域・顧客との関係を徹底的に強化することで、価格競争に陥らずに顧客のニーズに合致したサービスを継続的に提供し、顧客のみならず従業員、地域・社会から愛される企業が存在するところから、このような企業で実践されている従業員の意欲と能力を最大限に引き出し、地域・社会とのかかわりを大切にしながら、顧客に対して高付加価値・差別化サービスを提供する経営を、おもてなし経営と称し、地域サービス事業者が目指すビジネスモデルの一つとして推奨している。<http://www.omotenashi-keiei.go.jp>

平成24年度おもてなし経営企業選では、「北海道」「東北」「関東」「中部」「近畿」「中国」「四国」「九州」「沖縄」の地域わけで、全国50の企業が選出されている。（平成25年度についても、企業選応募も10月末締め切りで行われる。）それぞれ選出された企業の経営理念と企業文化の優れた取り組み、選出されたポイントとしては1)社員の意欲・能力向上、2)お客様との関係強化、3)地域・社会との関わり、のいずれかにつき、その特徴点が解説・紹介されている。本来顧客満足度においても経営品質においても、顧客や社会との密着度に置いても、人で成り立つ産業である保険代理店事業は、このおもてなし経営を地で行く産業なのではないだろうか。

◇広島代理店トゥモローが選出される

実は、この選出企業50社には、広島・呉の保険代理店、株式会社トゥモロー（代表取締役阪井善和、正社員数11名、業務提携契約社員9名）<http://www.h7.dion.ne.jp/~see.you/tomorrow/>が選出されていることに注目したい。同社は、1984年の創業当初から契約者最優先、年中無休24時間フルタイムで事故受付、現場急行を貫いてきた、2000年9月には現場急行の理念を持った代理店と修理工場連携ネットワーク「山陽ヘルプネット・トゥモローネットワーク」を発足、この協体制により広範囲の事故処理対応するなど地域活性化に取り組み、24時間年間無休の現場急行の事故対応で顧客満足度向上（安心）と生産性向上（対応期間の短縮）を実現したことと、地元呉市や保険代理店業界への高い貢献意識で地域・社会とのかかわりを持っていることが評価された。地域社会への貢献では、地域活性化のための地産地消推進クーポン券「トゥモローサークル」をつくったり、毎年地元

商業高校からインターンシップ生を受け入れたり、呉市役所と連携した婚活イベント「婚活サークル」「お見合いカレッジ」を開催。これまで会員は1100名を超え、156組のカップル成立、12組の結婚実績がある等地域からも評価されている。また街づくりやボランティアにも社員全員が参画している。

◇西日本に広がる「ヘルプネット」

地域で特徴ある代理店経営を営む代理店もいろいろ出てきている。個性化、多様化、独自の取り組みが求められ、かつまた地域社会で評価される経営品質の営みがクローズアップされる時代である。

このトゥモローのように自動車事故を起こした場合、事故現場まで飛んで来て、現場を確認するとともに、適切なアドバイスを提供するという現場急行サービスの理念を共有し、地元でサービス展開する専業代理店同士が手を組んで、顧客が県外などの遠隔地で事故にあっても、最寄りのメンバー代理店が代わりに事故処理現場に駆けつけるなどのサービスを提供する動きが定着してきた。

地域の専業代理店（東京海上日動委託）が自主的に始めた取り組みだが、いまでは山陽（山陽ヘルプネット、広島、山口、岡山、橋本孝則会長、会員数21）、山陰（オアシス、島根、鳥取、前川昌昭会長、同9）、九州（全九州ヘルプネット、福岡、佐賀、長崎、大分、宮崎、鹿児島、森永博隆会長、同87）、北陸（ゆうYOU倶楽部、石川、富山、福井、井上昭二会長、同17）と、4つの地域で事故処理ネットワークであるヘルプネット組織が立ち上がっている。通販やディーラーなどとの熾烈な競争にさらされる中で、専業代理店ならではの、心を込めた安心の提供に努めている。また、各ヘルプネット間でも、相互に連携し助け合う試みも始まっている。

提携を巡っては課題もある。それぞれのヘルプネットの取り組みの現状、地域ネット間での協力のあり方、地域ネット間での連絡の取り方の再確認、現場コントロールや急行手配が困難な場合の代替策、初期対応、弁護士の手配、会員代理店間の対応格差、対応したメンバーの報酬の検討（現在6300円）、地域ごとの発想、考え方の違い、失敗事例の教訓化、会員の拡大へのPR強化、今後新たな分野での協力の展望などである。

◇ネット販売に取り組む地域の代理店

代理店間のネットワークの動きはまた、新たな局面もスタートしている。ネット販売の時代は、地域の代理店経営の在り方にも変革をもたらさそうである。これまで地域の保険代理店の強みは地域密着性にあったし、保険が人を介在したビジネスモデルである以上、顧客の顔の見える事業展開は今後も変わらない。

ただし、そのあり方は多様化を見せている。ネット技術を用いれば、対面接触を伴わなくても取引可能なシンプルな通販向きの商品の場合、地方に居ながら、遠く離れた地域の方々を顧客にすることも可能になったからである。また対面販売を伴うものでも地域ネットを活用すれば、新たな顧客層と接触するチャンスは広がる。そこに目を付けた展開がいま始まりだしている。まさに地域の代理店の制約を活かし、新たな可能性にチャレンジする試みである。

このような通販向け商品は、地域代理店にとって、かつては、自らの市場の侵略者として敵視されていた。しかし、ネット社会の普及と消費者のネットでの商品購入が、ニューファミリー層や若年層を中心に増え、定着するにつれ、このような市場との接点の希薄化は、将来マーケットをみすみす見逃すことにもつながるとの危機感が働き、新たな消費者の購買傾向に沿ったサービス提供を本気で考える保険会社や代理店が出てきたところに時代の新局面がある。それを可能にしたのが、代理店でも取り扱い可能なモバイル型の通販専用商品の登場であった。

◇離島からの挑戦

こうした流れの一例として、今回は島根県隠岐郡隠岐の島町で代理店などを営む保険アリビオ（株式会社前川商会、代表取締役前川昌昭氏、社員総数20名）の取り組みを紹介してみよう。同社は、隠岐で営む総合代理店で、地域の生活支援業・経営支援業に徹し、地元要望に応じ事業も多角化し、レンタカー・钣金塗装業、コインランドリーなども手掛ける。<http://www.hoken-alivio.com>

同社では保険事業部とは別にウェブ事業部を設け、ネット販売にも力を入れている。IT業界出身の長男峻志氏を中心に4名態勢で、ネットを活用して保険募集のためウェブサイトの制作及び紙面による募集文書作成を通して全国の提携代理店と共に安心と安全を届ける「離島・隠岐の島からの挑戦」という新機軸を打ち出す。

現在、同社によるモバイル専用の「ちょいのり保険」（一日自動車保険）の販売は、8月末で2万2千件となった。隠岐郡の人口は約2万人、この離島の地に本拠を置く代理店が、販売件数としては日本一であるというから驚かされるとともにネットの可能性を再認識させられる。顧客の分布をみると、東京、大阪、名古屋をはじめ全国各地に広がり、新たな市場獲得、開拓の可能性も出てきた。同社ではモバイル専用の東京海上日動の「ドコモ医療保険」の取り扱いも開始している。このような新たな顧客層、市場の獲得には、様々な業界が目目しだしており、すでにいろいろなコンタクトも舞い込んでいるという。

同社では、「離島・隠岐の島からの挑戦」というブランドの下、火災保険や個人年金保険や医療保険、生命保険などネットでの取扱商品もウェブ販売を行っているが、面談の必要のない一方で成約率も低い。商品性格からして、きめ細かな地域代理店の対面サービスを必要とするものもあるし、今後、展開いかんによっては、広域企業・広域団体開拓等新たな販売協力の必要性も出てくる案件もある。

そこで全国各地の趣旨賛同の東京海上日動及びあんしん生命取扱の代理店に呼び掛け、全国で500店の提携代理店ネットワークによる販売協力体制の構築を目指す。現在すでに210店余がメンバーに加わり、さらに働きかけを進行中で、全国に提携ネットワークが出来上がるのもそう遠くはない。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

太田(今渡)の渡しから岩屋観音へ

中山道は伏見宿から、次の木曾川の太田の渡しまで、可児市内を通りますが、現在、国道21号や国道21バイパスとなっており大きな変貌を遂げています。新田の一里塚は、中恵土交差点あたりあったといいますが、明治時代の開墾の時に無くなってしまったといい、現在はまったく面影がありません。

そのような中、太田橋の左岸（可児市）の下流に太田（今渡）の渡し場跡の石畳が残っています。ここが、「木曾のかけはし、太田の渡し、碓氷峠がなくばよい」といわれた中山道の難所の一つ、対岸の太田宿を結んだ木曾川の太田（今渡）の渡しなのです。



当初の渡し場は、ここから少し下流の土田から対岸の太田宿にある祐泉寺付近を結んでいたのですが、木曾川の流れの変化にともない、ここに移動したのです。

土田は、中山道と、名古屋に向かう名古屋街道（木曾街道・本街道）と分岐点で、当初、宿場が置かれていましたが、伏見宿が設立されると廃止され、今度は尾張藩の宿となったところなのです。現在は「土田の一里塚碑」で偲ぶばかりです。また、この付近には歌枕にもなった「桜井の泉」があり、現在でも泉が湧き出しています。

対岸の太田宿側の河川敷にも、かつて幾つかのコンコンと湧き出る泉がありました。現在も、小さな地蔵が祀られている泉もあります。

中山道は、木曾川を渡ると、太田宿に到着します。太田宿は中山道の宿場として、また尾張藩の代官所があり繁栄をしていました。太田宿の祐泉寺は筏流しや舟の安全を祈願する滝場観音や、槍ヶ岳を開山した播隆上人の墓があります。

祐泉寺から少し行くと、国の重要文化財に指定されているうだつが見られる脇本陣の林家がありますが、この林家で播隆上人は亡くなっています。天保11年(1828)のことでした。

中山道は、なんとなく当時の風情を残す太田宿を離れ、坂祝町にある岩屋観音へと向かいますが、途中、中山道の道筋は、残念ながら途切れているところもあります。



(まつお・いち) ライフワークは地域史(近世交通史)。
著書は『飛騨街道紀行』『北陸街道紀行』等多数。

岐阜県下14拠点！ 事故車修理工場のネットワーク SHINWAグループ

会長就任のご挨拶 平野 将告

9月29日に行われた定時総会において会長に就任しました平野です。

我々の活動も皆様のおかげをもちまして今期で17年目になります。これからも岐阜県代協会員様およびご契約者様に安心してご利用いただけるサービスであるよう、長年培ってきた経験を源に、さらなる充実したサービス・修理技術を追求め提供していくことにお約束し力を注いでいく所存でございます。今後も宜しくお願い申し上げます。



平野
(会長)

澤井 篠田
(ともに副会長)

◆私たちのwebサイトもご覧下さい「岐阜県SHINWAグループ」で検索◆

地元発信！岐阜県代協会員様のためにスタートした私たちだからできる！
小回りがきいてツボを心得た自動車钣金塗装修理サービス！
多くの代理店様&ご契約者様にご満足いただいた16年の実績！
ぜひ貴代理店様の「事故車修理サービス部門」としてご利用下さい！

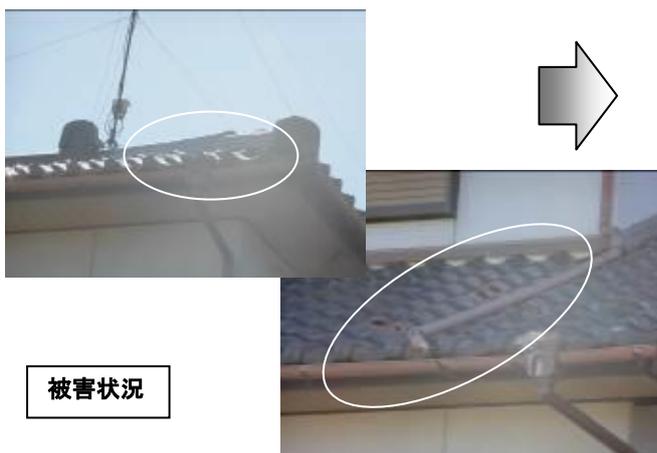
< 今月の復旧事例 > 台風による瓦破損復旧工事

9月の台風により棟のところが屋根のところがめくれてしまいました。
また雨が降ると大変なので、大至急復旧にかかりました。

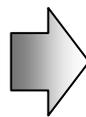


< 場所 > 岐阜西濃地域

< 費用 > ￥106,260- (税込み)



被害状況



復旧後

岐阜県損害保険代理業協会 提携会社

一級建築士在籍の **ホームステップ (株)イケダ**

☎ 058-271-6788 (24時間即日対応)

《交通事故による損害復旧工事》

No.0121

岐阜市江崎北地内 階段手摺復旧工事
〈着工前〉



復旧工事費用 215,250 円
〈完 成〉



- * 長良川堤防法面に設置された階段手摺の復旧工事となりました。
- * 国土交通省の管理する施設であり施工協議・施工手続きをして作業致しました。

24 時間・年中無休の安心対応。Speedy Network で 東海・関西・北陸をカバーする

名古屋市一般・指名入札参加資格 法人コード 7 0 8 1 1 0

有限会社 岐垣創建 代表取締役 佐藤有巨

本社 TEL 0584-87-2633 FAX 0584-87-2635 営業所 京都・金沢

E-MAIL giensouken@vega.ocn.ne.jp

ホームページをご覧ください。 <http://www.giensouken.jp>

DRPネットワーク株式会社が
ご提供する「安心サービス」



5つの特典

- 1 引取・納車の作業が無料
- 2 代車が無料
- 3 修理完了後、ワザナー保証書発行
- 4 傷痕を伴わない修理は、工費10%割引
- 5 板金・塗装修理 3000円OFF

DRPネットワーク株式会社

〒125-0053 東京都葛飾区鎌倉 3-18-1
TEL:03-3873-5552 <http://www.5552.co.jp/>

事故車の対応・修理は
トップネットワークのDRPネットワーク
加盟修理工場におまかせください。

お近くの加盟店工場までお問い合わせください。

- | | TEL / 岐阜県内連絡先 |
|--|---|
| A (有)オートライフ
〒504-0815 各務原市藤原東条町2-62 | 058-371-8288
前川 貞男 090-3159-6615 |
| B (有)河八商事(クイズモータース)
〒500-8263 岐阜市西側新所3-250 | 058-276-8533
河村 健太郎 080-4215-4477 |
| C BP MORIKEI
〒501-3956 岡市塚町 1631 | 0575-28-2284
森 敬 090-8335-5603 |
| D (株)大原自動車工業
〒500-8288 岐阜市中輪 2-107 | 058-271-5704
大原 孝司 090-1413-6630 |
| E (有)高山自動車板金
〒506-0004 高山市栄生町 3-160 | 0577-32-2617
新井 典仁 090-8958-4967 |
| F (有)大光塗装
〒501-6016 羽島郡岐南町西日7-40 | 058-278-7505
武野 勝也 090-3258-5908 |

日本全国フリーダイヤル 0120-849704

● 無料フリーダイヤルにはお断りください。受付は各都道府県別の加盟修理工場よりおこなわれます。

(株)タカサワ オリックスレンタカー岐阜店

本社所在地 長野県長野市南千歳1丁目15番地3

レンタカー店舗 岐阜県 3店舗

オリックスレンタカー岐阜店 担当) 目加田 (メカダ)

TEL058-268-6543 FAX058-268-6605

オリックスレンタカー大垣店 担当) 板津 (イタツ)

TEL0584-93-0543 FAX0584-93-0545

オリックスレンタカー多治見店 担当) 吉田 (ヨシダ)

TEL0572-21-0543 FAX0572-21-0544

その他 愛知県 8店舗 長野県 10店舗 群馬県 7店舗

埼玉県 9店舗 東京都 8店舗 神奈川県 2店舗

合計 47店舗 (H25 3月末時点)

非メーカー系レンタカーなので、豊富な車種構成!! 軽~高級車まで取り揃え有り!
取り扱い車種・各種装備オプション・特殊車両等、何でもお気軽にご相談下さい。
レンタカーの事なら、ご期待に応えるオリックスレンタカーへ是非!!

お客様満足度 93% の実績

引取納車東海3県下

▶ **ご指定の場所にお伺い。**

PCや携帯で進捗状況が確認できる

▶ **「目に見える」安心サポート。**

お客様より絶賛されています

▶ **永久保証で安心のアフターサービス。**



無料代車
120台以上

お電話1本で簡単手続き。安心スピード対応。



0120-102-595

24時間
対応

鈹金・塗装

fabrica

事前にサービス登録が必要となります。ご登録がお済みでない代理店様はお気軽にお電話ください。

★損害保険大学課程

コンサルティングコース 申込受付開始

(2014年4月～2015年3月コース)

申込受付期間 : 2013年10月1日～2014年2月21日)

Let's TRY
更なる
ステップアップを
目指して、
新たな課程に
トライしよう。

一般社団法人 日本損害保険協会
損害保険大学課程
教育プログラム

2つのコース
教育プログラムで
ステップアップ!!

2013年
10月
開講 **専門コース**
保険募集に関連の深い専門知識を修得

2014年
4月
開講 **コンサルティングコース**
実践的な知識・業務スキルを修得

コンサルティングコース修了者は
コンサルティングコース試験の受験資格を取得!

損害保険大学課程の教育プログラムは、認定教育機関である日本代協が実施・運営しています。
詳しい内容は、日本代協のホームページまたは募集要項でご確認ください。

損害保険大学課程
認定教育機関

一般社団法人 日本損害保険代理業協会
URL: <http://www.nihondaikyoo.or.jp/>

損害保険大学課程とは「お客様から選ばれる募集人」を育成する教育制度です。「損害保険一般試験」の合格した募集人の皆様のさらなるステップアップを目指すしくみとして2012年7月よりして実施されていますので、ぜひ皆様の受講をお願いいたします。

詳しくは日本代協ホームページ損害保険大学課程よりご確認ください。また、岐阜県代協教育委員もしくは事務局までご連絡いただければ、教育プログラム募集要項をお送りいたします。

- ※ 損保協会認定 損害保険プランナーの認定者となるためには必須のコースです。
- ※ コンサルティングコースにはセミナー科目があるため地域ごとに定員数が設定されています。申込者多数の場合もありますのでお早めにお申し込みください。

岐阜県代協 教育委員会

編集後記

早いもので今年も残すところ2か月半、10月に入って台風が幾つも発生して、その影響で秋の高山祭も1日目が雨で屋台引き等も中止になりました。

そんな台風が来たかと思えば10月らしからぬ30° 越えの真夏日があつたりでほんとに勘弁して欲しいです。会員の皆様もこれから年末に向けて何かと飲み会等も増えると思いますが、体調管理に気を付けて美味しいお酒をいただけるようにしましょう。

(馬場 浩之)

発行日/平成25年10月25日 責任者/近藤信悟 発行/広報機関誌委員会

〒502-0912 岐阜市西島町8-10 Tel 058-294-1221 Fax 058-294-8051

E-mail : gfdaikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】笠城 茂、北村 篤俊、和田 英樹、水川 博之、安江 努、馬場 浩之、
近藤 信悟、小西 恭弘、森 信彦